

森林作業体験

間伐や枝打ちなどの作業を通じて、森林の果たす役割や人と森の関係について学びます。自然の中で体を動かす気持ち良さを味わいましょう。



ねらいとして考えられるもの

- ・森林の果たす役割や人と森林の関係を学ぶ。
- ・森林を守るための作業について知り、体験する。
- ・間伐材等の利用について考える。

可能な活動場所

げんきプラザ敷地内

所員の指導	対象	月	人数	所要時間	費用
講師紹介	中学生以上	9～12月 3～4月	10～25人	3時間～	500円（保険料）+講師料

団体が準備するもの

軍手、タオル、水筒、医薬品、雨具

げんきプラザで貸し出せるもの

ヘルメット、ノコギリ、なた、ロープ、ナイフ、

実施要領

* 講師と共に実施します。

（活動例）

導入

- ① 動機づけ（下記「まとめ」参照）
- ② 間伐や枝打ちの必要性、作業方法についての話聞く。（講師）
- ③ 安全上の注意（講師）（下記「留意点」も参照）

準備（1グループ 6人程度）

- ① ヘルメット、軍手の着用。
- ② 班毎に道具の準備をする。

実施

- ① 森林作業を実施する場所へ行く。
- ② 間伐、枝打ち作業体験。
- ③ 間伐材、枝などを整理し、クラフトの材料を運んでくる。
- ④ 間伐材、枝を使ったクラフト（ヒノキチップ、箸、コースター、ペンたて、花台等）。

片付け

- ① 道具類は所定の場所に戻す。
- ② 使用した場所の掃除をする。

まとめ

- ・ふりかえり
- ・下記「まとめ」参照

留意点

- ① 危険を伴う作業です。安全には充分注意しましょう。
- ② ヘルメット、軍手を着用しましょう。
- ③ 自然にやさしい活動（ローインパクト）になるように、フィールドマナーに気をつけましょう。
 - ・動植物の採取や損傷はしない。
 - ・ゴミは持ち帰る。

指導のポイント・展開のアドバイス

- ・森林の果たす役割。
 - ・人と森林の関係。
 - ・手入れがされず木々が密集した植林と、手入れのされた植林の違い。
 - ・間伐や枝打ちの必要性。
 - ・間伐材やはらった枝をどうにかしたらよいか。
- 等についての学習と結び付けられると良い。

*講師との事前打ち合わせが必要です。活動の目的、ねらい、参加者の実態に応じた活動計画を立てましょう。